

#### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 06177887 A

(43) Date of publication of application: 24.06.94

(51) Int. CI

H04L 12/28 G06F 13/00

(21) Application number: 04323318

(71) Applicant:

**MATSUSHITA ELECTRIC IND CO** 

LTD

(22) Date of filing: 02.12.92

(72) Inventor:

YOZAWA TAKU **WADA HIROMI** 

**ONISHI TATSUYA** 

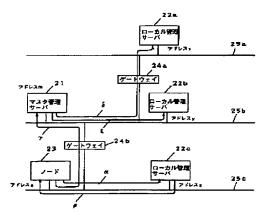
#### (54) ADDRESS CONTROLLER

#### (57) Abstract:

PURPOSE: To provide an address controller which can perform an access check as desired even when the communication is carried out with a server by using either of addresses that are assigned in a process the movement of a moving node.

CONSTITUTION: The local control servers 22a to 22c are arranged in the plural networks 25a to 25c respectively and assign the addresses to the nodes 23 connected to their own networks to which the networks to 25c belong respectively. One master control server 21 is arranged in the entire networks 25a to 25c and holds the combination of the identifiers of the nodes 23 with the trains of addresses assigned to the nodes 23 by the servers 22a to 22c as the master data at every node 23.

COPYRIGHT: (C)1994,JPO&Japio



(19)日本国特許庁(JP)

## (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

## 特開平6-177887

(43)公開日 平成6年(1994)6月24日

(51)Int.Cl.<sup>5</sup>

識別記号 庁内整理番号

FΙ

技術表示箇所

H 0 4 L 12/28

G 0 6 F 13/00

355

7368 - 5B

8732-5K

H04L 11/00

310 C

審査請求 未請求 請求項の数5(全13頁)

(21)出願番号

特願平4-323318

(22)出願日

平成 4 年(1992)12月 2 日

(71)出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72)発明者 與澤 卓

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器

産業株式会社内

(72)発明者 和田 浩美

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器

産業株式会社内

(72)発明者 大西 達也

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器

産業株式会社内

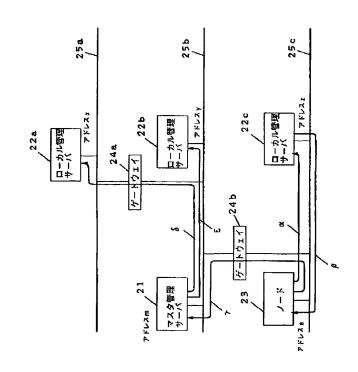
(74)代理人 弁理士 中島 司朗

#### (54) 【発明の名称 】 アドレス管理装置

### (57)【要約】

【目的】 移動するノードが移動の過程で割り当てられるいずれのアドレスを用いてサーバと通信を行なってもアクセスチェックが意図通り行なえるアドレス管理装置を提供する。

【構成】 ローカル管理サーバ22a~22cは、複数のネットワーク25a~25cにそれぞれ配置されて、自己の属するネットワーク25a~25cに接続されたノード23にアドレスを割り当てる。マスタ管理サーバ21は、複数のネットワーク25a~25c全体に1つ配置されて、ノード23の識別子と、ローカル管理サーバ22a~22cによりノード23に割り当てられたアドレスからなるアドレス列との組を、各ノード23毎にマスタデータとして保持する。



(2)

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数のネットワーク間を移動可能で前記 ネットワーク全体で一意に識別される識別子を有する任意数のノードのアドレスを管理するアドレス管理装置であって、

前記複数のネットワークにそれぞれ配置されて、自己の 属するネットワークに接続された前記ノードにアドレス を割り当てるローカル管理サーバと、

前記複数のネットワーク全体に1つ配置されて、前記ノードの識別子と、前記ローカル管理サーバにより前記ノードに割り当てられたアドレスからなるアドレス列との組を、前記各ノード毎にマスタデータとして保持するマスタ管理サーバと、

を備えたことを特徴とするアドレス管理装置。

【請求項2】 マスタ管理サーバに、

マスタデータを保持するマスタデータ保持手段と、

ノードが他のネットワークに移動したときに、そのノードの識別子とアドレスとを含む移動通知をネットワークを介して取り込む移動通知取り込み手段と、

前記移動通知取り込み手段により取り込まれた移動通知 に含まれる識別子を参照して、前記マスタデータ保持手 段に保持されているマスタデータのアドレス列に、移動 通知に含まれるアドレスを追加するマスタデータ更新手 段と、

を設けたことを特徴とする請求項1に記載のアドレス管 理装置。

【請求項3】 マスタ管理サーバに、

移動通知取り込み手段により取り込まれた移動通知に含まれるノードの識別子を参照して、マスタデータ保持手段に保持されているマスタデータのアドレス列を構成する各アドレスが属するネットワークを選択するネットワーク部選択手段と、

前記ネットワーク部選択手段により選択されたネットワークに存在するローカル管理サーバに、ノードの識別子と移動通知に含まれるアドレスとを含む更新アドレス通知を送信する移動通知伝播手段と、

を設け、

ローカル管理サーバに、

自己がノードに割り当てた旧アドレスと、前記ノードに 現在割り当てられている新アドレスと、前記ノードの職 別子との組を、ローカルデータとして保持するローカル データ保持手段と、

前記移動通知伝播手段からの更新アドレス通知をネット ワークを介して取り込む更新アドレス通知取り込み手段 と、

前記更新アドレス通知取り込み手段により取り込まれた 更新アドレス通知に含まれる識別子を参照して、前記ローカルデータ保持手段に保持されているローカルデータ の新アドレスを更新アドレスに更新するローカルデータ 更新手段と、 2

を設けたことを特徴とする請求項2に記載のアドレス管 理装置。

【請求項4】 ローカル管理サーバに、

ノードからの識別子を含むアドレス割り当て要求を取り 込むアドレス要求取り込み手段と、

前記アドレス要求取り込み手段により取り込まれたアドレス割り当て要求に含まれる識別子が、ローカルデータ保持手段に保持されているローカルデータに存在しているか否かを判断するローカルデータ探索手段と、

10 前記ローカルデータ探索手段によりアドレス割り当て要求に含まれる識別子がローカルデータに存在していると判断されたときに、その識別子に対応する旧アドレスを選択する旧アドレス選択手段と、

前記ローカルデータ探索手段によりアドレス割り当て要求に含まれる識別子がローカルデータに存在していないと判断されたときに、ローカルデータ中に存在するいずれの旧アドレスとも一致しない未使用アドレスを選択する未使用アドレス選択手段と、

前記旧アドレス選択手段により選択された旧アドレスあ 20 るいは前記未使用アドレス選択手段により選択された未 使用アドレスを含むアドレス割り当て応答を生成し、そ れをアドレス割り当て要求を送信した前記ノードに送信 するアドレス割り当て応答手段と、

を設けたことを特徴とする請求項3に記載のアドレス管 理装置。

【請求項5】 マスタ管理サーバに、

ノードに関するデータの消去を要求する登録抹消要求を 取り込む登録抹消要求取り込み手段と、

マスタデータ保持手段に保持されているマスタデータの 30 アドレス列のうち、前記登録抹消要求取り込み手段によ り取り込まれた登録抹消要求が登録抹消対象とするノー ドに対応したアドレス列を構成する各アドレスが属する ネットワークを選択するネットワーク部選択手段と、 前記ネットワーク部選択手段により選択されたネットワークに存在するローカル管理サーバに、ノードの識別子 を含む登録抹消命令を送信する登録抹消通知伝播手段 と、

前記マスタデータ保持手段に保持されているマスタデー タのアドレス列のうち、前記登録抹消要求取り込み手段 により取り込まれた登録抹消要求が登録抹消対象とする ノードに対応したアドレス列を消去する登録抹消実行手 段と、

を設け、

ローカル管理サーバに、

前記マスタ管理サーバの登録抹消通知伝播手段からの登録抹消命令を取り込む登録抹消命令取り込み手段と、ローカルデータ保持手段に保持されているローカルデータのうち、前記登録抹消命令取り込み手段により取り込まれた登録抹消命令に含まれる識別子に対応したローカのプログラスを消去する登録消去実行手段と、

を設けたことを特徴とする請求項3に記載のアドレス管 理装置。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【産業上の利用分野】本発明は、ローカルエリアネットワーク環境において、アドレスの変更を伴って複数のネットワーク間を移動可能で前記ネットワーク全体で一意に識別される識別子を有する任意数のノードのアドレスを管理するアドレス管理装置に関するものである。

#### [0002]

【従来の技術】従来のアドレス管理装置の一例として、例えばノードの名前とアドレスとを対応づけるサービスを提供するドメイン名システム(以下「DNS」と記す)があった(例えば、P. Mockapetris, DOMAIN NAMES, RFC1034, Nov., 1987参照)。

【0003】このDNSでは、1つのノードに対して1 つのアドレスの対応しか持っていなかった。例えば図1 0は、サーバがアクセス許可の登録をノードの名前で行 ない、DNSで得られるそのノードに対応したアドレス でアクセスチェックを行なう動作の説明図で、このネッ トワークシステムは、サーバ31と、クライアント32 と、ネームサーバ33と、ゲートウェイ34と、ネット ワーク35a, 35bとを備えている。クライアント3 2は、サーバ31にサービスを受ける。いま、クライア ント32のアプリケーションAPが、アドレスmでサー バ31とコネクション

を張っているものとする。

クラ イアント32は、アドレスmでネームサーバ33に登録 され、サーバ31は、クライアント32の名前によって アクセス許可を与え、その名前でネームサーバ33より 得られるアドレスを用いてアクセスチェックを行なって いる。そして、クライアント32が移動してアドレスn が割り当てられると、ネームサーバ33にクライアント 32のアドレスをアドレスnとして登録する。アプリケ ーションAPが、移動前より動作し続ける場合は、コネ クション

によって

送信元アドレスをアドレス

加として アクセス要求χを行なうことになる。ところが、ネーム サーバ33からクライアント32のアドレスをアドレス nでしか参照できないのでアクセス要求xは拒否され る。

【0004】更にDNSでは、セカンダリサーバが定期的にポーリングし、プライマリサーバが管理しているデータに変更があればそれをコピーしていた。また、従来のアドレス管理装置の他の例として、BOOTPのようにアドレスを割り当てるシステムがあった(例えば、Bill Croft and John Gilmore, BOOTSTRAP PROTOCOL (BOOTP), RFC951, Sep., 1985参照)。このBOOTPにおいては、人手によってノードの識別子とアドレスとの対応をBOOTPのデータベースに設定し

ていた。

【0005】更にBOOTPでは、各ネットワーク毎に ノードと割り当てたアドレスとの対応を保持し、ネット ワーク相互間での連携はなされていなかった。

#### [0006]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら上記従来のDNSでは、1つのノードに対して1つのアドレスの対応しか得られなかったため、ノードが移動の過程で割り当てられるアドレスを用いて通信を行なう場合、ノー10 ドの名前でアクセス許可の登録を行なっているサーバは、DNSに登録されているアドレスでしかアクセス許可がされなかった。このため、移動の過程で割り当てられたアドレスで動作するアプリケーションが、そのサーバにアクセスできないという問題があった。

【0007】また、プライマリサーバからセカンダリサーバへのデータの伝播が、プライマリサーバの管理するデータの変更時にされず、時間的に遅れて伝播されることがある。そのため、ノードが移動してプライマリサーバに新アドレスを登録しても、セカンダリサーバで参照を行なうノードは、移動するノードのアドレスを旧アドレスとして参照することがあった。

【0008】また上記従来のBOOTPでは、人手によってノードの識別子とアドレスとの対応をBOOTPのデータベースに設定していたため、入力ミスや、異なるノードに同一のアドレスを与えるといったような問題があった。また、各ネットワーク毎にアドレスが管理され、ネットワーク相互間での連携はなされていなかったために、ある特定のノードに各ネットワークで割り当てられたアドレスを解放するとき、そのノードに関するデータの消去作業を、最悪全てのネットワークにおいて個々に行なう必要があった。

【0009】本発明はかかる事情に鑑みて成されたものであり、移動するノードが移動の過程で割り当てられるいずれのアドレスを用いてサーバと通信を行なってもアクセスチェックが意図通り行なえるアドレス管理装置を提供することを目的とする。さらに本発明は、各ネットワークに存在するローカル管理サーバに問い合わせることによってノードの最新アドレスを得ることができるアドレス管理装置を提供することを目的とする。

40 【0010】さらに本発明は、異なるノードに同一のアドレスが割り当てられることがないアドレス管理装置を提供することを目的とする。さらに本発明は、データの消去作業を各ネットワークで個々に行う必要がないアドレス管理装置を提供することを目的とする。

#### [0011]

【課題を解決するための手段】請求項1の発明は、複数のネットワーク間を移動可能で前記ネットワーク全体で一意に識別される識別子を有する任意数のノードのアドレスを管理するアドレス管理装置であって、前記複数の50 ネットワークにそれぞれ配置されて、自己の属するネッ

4

トワークに接続された前記ノードにアドレスを割り当て るローカル管理サーバと、前記複数のネットワーク全体 に1つ配置されて、前記ノードの識別子と、前記ローカ ル管理サーバにより前記ノードに割り当てられたアドレ スからなるアドレス列との組を、前記各ノード毎にマス タデータとして保持するマスタ管理サーバと、を備えた ことを特徴としている。

【0012】請求項2の発明は、マスタ管理サーバに、 マスタデータを保持するマスタデータ保持手段と、ノー ドが他のネットワークに移動したときに、そのノードの 識別子とアドレスとを含む移動通知をネットワークを介 して取り込む移動通知取り込み手段と、この移動通知取 り込み手段により取り込まれた移動通知に含まれる識別 子を参照して、前記マスタデータ保持手段に保持されて いるマスタデータのアドレス列に、移動通知に含まれる アドレスを追加するマスタデータ更新手段と、を設けた ことを特徴としている。

【0013】請求項3の発明は、マスタ管理サーバに、 移動通知取り込み手段により取り込まれた移動通知に含 まれるノードの識別子を参照して、マスタデータ保持手 段に保持されているマスタデータのアドレス列を構成す る各アドレスが属するネットワークを選択するネットワ ーク部選択手段と、このネットワーク部選択手段により 選択されたネットワークに存在するローカル管理サーバ に、ノードの識別子と移動通知に含まれるアドレスとを 含む更新アドレス通知を送信する移動通知伝播手段と、 を設け、ローカル管理サーバに、自己がノードに割り当 てた旧アドレスと、前記ノードに現在割り当てられてい る新アドレスと、前記ノードの識別子との組を、ローカ ルデータとして保持するローカルデータ保持手段と、前 記移動通知伝播手段からの更新アドレス通知をネットワ ークを介して取り込む更新アドレス通知取り込み手段 と、この更新アドレス通知取り込み手段により取り込ま れた更新アドレス通知に含まれる識別子を参照して、前 記ローカルデータ保持手段に保持されているローカルデ ータの新アドレスを更新アドレスに更新するローカルデ ータ更新手段と、を設けたことを特徴としている。

【0014】請求項4の発明は、ローカル管理サーバ に、ノードからの識別子を含むアドレス割り当て要求を 取り込むアドレス要求取り込み手段と、このアドレス要 求取り込み手段により取り込まれたアドレス割り当て要 求に含まれる識別子が、ローカルデータ保持手段に保持 されているローカルデータに存在しているか否かを判断 するローカルデータ探索手段と、このローカルデータ探 索手段によりアドレス割り当て要求に含まれる識別子が ローカルデータに存在していると判断されたときに、そ の識別子に対応する旧アドレスを選択する旧アドレス選 択手段と、前記ローカルデータ探索手段によりアドレス 割り当て要求に含まれる識別子がローカルデータに存在 していないと判断されたときに、ローカルデータ中に存

在するいずれの旧アドレスとも一致しない未使用アドレ スを選択する未使用アドレス選択手段と、前記旧アドレ ス選択手段により選択された旧アドレスあるいは前記未 使用アドレス選択手段により選択された未使用アドレス を含むアドレス割り当て応答を生成し、それをアドレス 割り当て要求を送信した前記ノードに送信するアドレス 割り当て応答手段と、を設けたことを特徴としている。

【0015】請求項5の発明は、マスタ管理サーバに、 ノードに関するデータの消去を要求する登録抹消要求を 10 取り込む登録抹消要求取り込み手段と、マスタデータ保 持手段に保持されているマスタデータのアドレス列のう ち、前記登録抹消要求取り込み手段により取り込まれた 登録抹消要求が登録抹消対象とするノードに対応したア ドレス列を構成する各アドレスが属するネットワークを 選択するネットワーク部選択手段と、このネットワーク 部選択手段により選択されたネットワークに存在するロ ーカル管理サーバに、ノードの識別子を含む登録抹消命 令を送信する登録抹消通知伝播手段と、前記マスタデー タ保持手段に保持されているマスタデータのアドレス列 のうち、前記登録抹消要求取り込み手段により取り込ま れた登録抹消要求が登録抹消対象とするノードに対応し たアドレス列を消去する登録抹消実行手段と、を設け、 ローカル管理サーバに、前記マスタ管理サーバの登録抹 消通知伝播手段からの登録抹消命令を取り込む登録抹消 命令取り込み手段と、ローカルデータ保持手段に保持さ れているローカルデータのうち、前記登録抹消命令取り 込み手段により取り込まれた登録抹消命令に含まれる識 別子に対応したローカルデータを消去する登録消去実行 手段と、を設けたことを特徴としている。

#### [0016] 30

20

【作用】請求項1の発明において、ローカル管理サーバ は、複数のネットワークにそれぞれ配置されて、自己の 属するネットワークに接続されたノードにアドレスを割 り当てる。マスタ管理サーバは、複数のネットワーク全 体に1つ配置されて、ノードの識別子と、ローカル管理 サーバによりノードに割り当てられたアドレスからなる アドレス列との組を、各ノード毎にマスタデータとして 保持する。

【0017】請求項2の発明において、マスタデータ保 持手段は、マスタデータを保持する。移動通知取り込み 40 手段は、ノードが他のネットワークに移動したときに、 そのノードの識別子とアドレスとを含む移動通知をネッ トワークを介して取り込む。マスタデータ更新手段は、 移動通知取り込み手段により取り込まれた移動通知に含 まれる識別子を参照して、マスタデータ保持手段に保持 されているマスタデータのアドレス列に、移動通知に含 まれるアドレスを追加する。

【0018】請求項3の発明において、ネットワーク部 選択手段は、移動通知取り込み手段により取り込まれた 50 移動通知に含まれるノードの識別子を参照して、マスタ

20

30

データ保持手段に保持されているマスタデータのアドレ ス列を構成する各アドレスが属するネットワークを選択 する。移動通知伝播手段は、ネットワーク部選択手段に より選択されたネットワークに存在するローカル管理サ ーバに、ノードの識別子と移動通知に含まれるアドレス とを含む更新アドレス通知を送信する。ローカルデータ 保持手段は、自己がノードに割り当てた旧アドレスと、 ノードに現在割り当てられている新アドレスと、ノード の識別子との組を、ローカルデータとして保持する。更 新アドレス通知取り込み手段は、移動通知伝播手段から の更新アドレス通知をネットワークを介して取り込む。 ローカルデータ更新手段は、更新アドレス通知取り込み 手段により取り込まれた更新アドレス通知に含まれる識 別子を参照して、ローカルデータ保持手段に保持されて いるローカルデータの新アドレスを更新アドレスに更新 する。

【0019】請求項4の発明において、アドレス要求取 り込み手段は、ノードからの識別子を含むアドレス割り 当て要求を取り込む。ローカルデータ探索手段は、アド レス要求取り込み手段により取り込まれたアドレス割り 当て要求に含まれる識別子が、ローカルデータ保持手段 に保持されているローカルデータに存在しているか否か を判断する。旧アドレス選択手段は、ローカルデータ探 索手段によりアドレス割り当て要求に含まれる識別子が ローカルデータに存在していると判断されたときに、そ の識別子に対応する旧アドレスを選択する。未使用アド レス選択手段は、ローカルデータ探索手段によりアドレ ス割り当て要求に含まれる識別子がローカルデータに存 在していないと判断されたときに、ローカルデータ中に 存在するいずれの旧アドレスとも一致しない未使用アド レスを選択する。アドレス割り当て応答手段は、旧アド レス選択手段により選択された旧アドレスあるいは未使 用アドレス選択手段により選択された未使用アドレスを 含むアドレス割り当て応答を生成し、それをアドレス割 り当て要求を送信したノードに送信する。

【0020】請求項5の発明において、登録抹消要求取 り込み手段は、ノードに関するデータの消去を要求する 抹録抹消要求を取り込む。ネットワーク部選択手段は、 マスタデータ保持手段に保持されているマスタデータの アドレス列のうち、登録抹消要求取り込み手段により取 り込まれた登録抹消要求が登録抹消対象とするノードに 対応したアドレス列を構成する各アドレスが属するネッ トワークを選択する。登録抹消通知伝播手段は、ネット ワーク部選択手段により選択されたネットワークに存在 するローカル管理サーバに、ノードの識別子を含む登録 抹消命令を送信する。登録抹消実行手段は、マスタデー タ保持手段に保持されているマスタデータのアドレス列 のうち、登録抹消要求取り込み手段により取り込まれた 登録抹消要求が登録抹消対象とするノードに対応したア ドレス列を消去する。登録抹消命令取り込み手段は、マ

スタ管理サーバの登録抹消通知伝播手段からの登録抹消 命令を取り込む。登録消去実行手段は、ローカルデータ 保持手段に保持されているローカルデータのうち、登録 抹消命令取り込み手段により取り込まれた登録抹消命令「 に含まれる識別子に対応したローカルデータを消去す る。

#### [0021]

【実施例】以下、本発明の実施例を図面を用いて詳細に 説明する。図1は本発明の一実施例におけるアドレス管 理装置の一部を構成するマスタ管理サーバの構成図で、 このマスタ管理サーバは、データ部1と、移動通知受信 部2と、マスタデータ更新部3と、ネットワーク部選択 部4と、移動通知伝播部5と、登録抹消命令受信部6 と、登録抹消実行部7と、登録抹消通知伝播部8と、回 線制御部9とを備えている。データ部1は、ノードの識 別子とそのノードが移動する過程で割り当てられたアド レスの列とを保持する。移動通知受信部2は、ノードの 移動通知を受信する。マスタデータ更新部3は、ノード の移動通知に従ってデータ部1が保持しているデータを 更新する。ネットワーク部選択部4は、アドレスがいず れのネットワークに属しているかを判定する。移動通知 伝播部5は、ネットワーク部選択部4により選択された ネットワークにブロードキャストで移動通知を送信す る。登録抹消命令受信部6は、ノードの登録抹消命令を 受信する。登録抹消実行部7は、登録抹消命令に従って データ部1が保持しているデータを変更する。登録抹消 通知伝播部8は、ネットワーク部選択部4により選択さ れたネットワークにブロードキャストで登録抹消を通知 する。回線制御部9は、物理的な通信回線を制御する。 【0022】図2は本発明の一実施例におけるアドレス 管理装置の一部を構成するローカル管理サーバの構成図 で、このローカル管理サーバは、回線制御部11と、デ ータ部12と、移動通知受信部13と、データ更新部1 4と、アドレス割り当て処理部15と、割り当てアドレ ス選択部16と、登録抹消命令受信部17と、登録抹消 実行部18とを備えている。データ部12は、ノードの 識別子とそのノードに割り当てたアドレスとノードの最 新アドレスとを保持している。移動通知受信部13は、 ノードの移動通知を受信する。データ更新部14は、ノ ータを更新する。アドレス割り当て処理部15は、アド

ードの移動通知に従ってデータ部12が保持しているデ 40 レス割り当て要求を取り込み、その応答を送信する。割 り当てアドレス選択部16は、アドレス割り当てを要求 するノードに割り当てるアドレスを選択する。登録抹消 命令受信部17は、ノードの登録抹消命令を受信する。 登録抹消実行部18は、登録抹消命令に従ってデータ部 12が保持しているデータを変更する。

【0023】図3は本発明の一実施例におけるアドレス 管理装置を備えたネットワークシステムの説明図で、こ 50 のネットワークシステムは、図1に示すマスタ管理サー

30

40

10

バ21と、図2に示すローカル管理サーバ22a~22 cと、コンピュータからなりネットワーク25a~25 c間を移動可能なノード23と、ゲートウェイ24a,24bと、ネットワーク25a~25cとを備えている。いま、マスタ管理サーバ21はアドレスm、ローカル管理サーバ22aはアドレスx、ローカル管理サーバ22cはアドレスzであり、ノード23の名称がPであるものとする。

【0024】図4はネットワーク25a~25c上のパケットのデータ構造の説明図で、これらパケットは、送信先アドレスと、データとにより構成されており、送信先アドレスとデータとの間に送信元アドレスが配置されている。図5はローカル管理サーバ22a~22cにおける割り当てアドレス選択部16の動作を説明するフローチャートである。

【0025】図6はローカル管理サーバ22a~22cにおけるデータ部12が保持しているデータのデータ構造の説明図で、ノード23の名称と、旧アドレスすなわちローカル管理サーバ22a~22c自身がそのノード23に割り当てたアドレスと、新アドレスすなわちそのノード23の現在のアドレスとが組になっている。図7はマスタ管理サーバ21におけるデータ部1が保持しているデータのデータ構造の説明図で、ノードを一意に識別するノード名と、ノードが移動する過程で各ローカル管理サーバ22a~22cにより割り当てられたアドレスの列とにより構成されている。

【0026】次に動作を説明する。先ず、ノードにアドレスを割り当てる第1の動作例について述べる。ノード23が、図4の(a)のように、ノードを一意に識別するためのノード名Pを含むアドレス割り当て要求αをプロードキャストすると、ローカル管理サーバ22cのアドレス割り当て処理部15が、ノード23からのアドレス割り当て要求αを取り込み、アドレス割り当て要求αに含まれるノード名Pを割り当てアドレス選択部16に渡す。

【0027】これにより割り当てアドレス選択部16が、図5のように、先ずアドレス割り当て処理部15から渡されたノード名Pがデータ部12に保持されている図6の(a)のようなデータ中に存在するか否かを判断する(ステップS1)。図6の(a)のようにノード名Pがデータ部12に保持されていれば、ノード名Pに対応した旧アドレスaをアドレス割り当て処理部15に渡すと共に、ノード名Pに対応する新アドレスのデータをアドレスaに変更する(ステップS2)。これによりデータ部12のデータは図6の(b)のようになる。逆に、図6の(c)のようにノード名Pがデータ部12に保持されていなければ、データ部12に存在するいずれの旧アドレスとも一致しないアドレスaを選択し、アドレス割り当て処理部15に渡すと共に、ノード名Pと新

アドレスとしてのアドレス a と旧アドレスとしてのアドレス a との 3 つの対応をデータ部 1 2 に追加する(ステップ S 3)。これによりデータ部 1 2 は図 6 の(d)のようになる。

【0028】そしてアドレス割り当て処理部15が、割り当てアドレス選択部16から渡されたアドレス a を含む図4の(b)のようなアドレス割り当て応答βをブロードキャストでノード23に送信する。なおノード23を識別するために、ノード名の代わりに例えばイーサー ネットアドレスのようなハードウェアアドレスを用いてもよい。

【0029】次にノードの移動通知によってマスタ管理サーバが自ら管理するデータを更新する第2の動作例について述べる。ノード23が、図4の(c)のようなローカル管理サーバ22cにより割り当てられたアドレスaを含む移動通知yをマスタ管理サーバ21に送信すると、マスタ管理サーバ21の移動通知受信部2が、ノード23からの移動通知yを受信し、移動通知yに含まれるノード名Pとアドレスaとを、マスタデータ更新部3とネットワーク部選択部4とに渡す。これによりマスタデータ更新部3が、データ部1により保持されている図7の(a)のようなデータのノード名Pに対応するアドレス列にアドレスaを追加することで、図7の(b)のようにデータを更新する。

【0030】なお移動通知γは、ローカル管理サーバ2 2 c が送信するように構成してもよい。次にマスタ管理 サーバがローカル管理サーバにノードの移動通知を伝播 する第3の動作例について述べる。上記第2の動作例の ように、マスタ管理サーバ21の移動通知受信部2から ネットワーク部選択部4にノード名Pとアドレスaとが 渡された場合、ネットワーク部選択部4が、データ部1 を参照して、ノード名Pに対応するアドレス列に記録さ れている各アドレスがいずれのネットワーク25a~2 5 c に属するかを判断する。例えばアドレスがインター ネットアドレスのようにネットワーク部とホスト部とに 分かれている場合は、そのネットワーク部を取り出すこ とによりアドレスがいずれのネットワークに属するかを 判断する。そしてネットワーク部選択部4が、判断した ネットワーク25a~25cとノード名Pとアドレスa とを移動通知伝播部5に渡す。これにより移動通知伝播 部5が、ネットワーク部選択部4から渡されたネットワ ーク毎にそのネットワーク25a, 25bに限定された ブロードキャストでノード名Pとアドレスaとを含む図 4の(d)(e)のような移動通知 $\delta$ ,  $\epsilon$ を送信する。 ただし、アドレスaが属するネットワーク25cには移 動通知を送信しない。

【0031】なお各ネットワーク $25a\sim25c$ に存在するローカル管理サーバ $22a\sim22c$ のアドレスを保持し、そのアドレスを用いて移動通知 $\delta$ ,  $\epsilon$  を送信する ように構成してもよい。これによりローカル管理サーバ

20

30

22 a の移動通知受信部13が、移動通知δを受信し、移動通知δに含まれるノード名Pとアドレス a とをデータ更新部14に渡す。これによりデータ更新部14が、図6の(e)のようなデータ部12中のノード名Pに対応する新アドレスをアドレス a に変更して図6の(f)のようにする。ローカル管理サーバ22 b においても、移動通知 ε に対してローカル管理サーバ22 a と同様の処理を行なう。

【0032】次に、あるノードからデータの消去要求を 受け取り、マスタ管理サーバが管理するそのノードに対 応したデータを消去し、各ローカル管理サーバにそのノ ードに関するデータの消去命令を伝播する第4の動作例 について、図8を参照しながら説明する。ノード23 が、ノード23に関するデータの削除要求とをマスタ管 理サーバ21に送信すると、マスタ管理サーバ21の登 録抹消命令受信部6が、データの削除要求 (を受信し、 データの削除要求 (に含まれるノード23のノード名P をネットワーク部選択部4に渡す。これによりネットワ ーク部選択部4が、データ部1により保持されているノ ード名Pに対応するアドレス列の各アドレスがいずれの ネットワーク25a~25cに属しているかを判断す る。例えばアドレスがインターネットアドレスのように ネットワーク部とホスト部とに分かれている場合は、そ のネットワーク部を取り出すことによりアドレスがいず れのネットワークに属するかを判断する。さらにネット ワーク部選択部4が、判断したネットワーク25a~2 5 c とノード名 P とを登録抹消通知伝播部 8 に渡すと共 に、ノード名Pを登録抹消実行部7に渡す。これにより 登録抹消通知伝播部8が、ネットワーク部選択部4から 渡されたネットワーク毎にそのネットワーク25a~2 5 cに限定されたブロードキャストでノード名 Pを含ん だ図4の(f)のような登録抹消命令 $\eta$ ,  $\theta$ ,  $\iota$  を送信 する。一方、登録抹消実行部7が、データ部1に記憶さ れているデータ中のノード名Pに対応するアドレス列と ノード名 P とをデータから削除する。そしてローカル管 理サーバ22aの登録抹消命令受信部17が、登録抹消 命令 η を受信すると、登録抹消命令 η に含まれるノード 名Pを登録抹消実行部18に渡す。これにより登録抹消 実行部18が、データ部12に記憶されているデータ中 のノード名Pに対する旧アドレスと新アドレスとノード 名Pとをデータ部12より削除する。ローカル管理サー バ22bによる登録抹消命令θに対する処理と、ローカ ル管理サーバ22cによる登録抹消命令 ι に対する処理 とは、ローカル管理サーバ22aによる登録抹消命令θ に対する処理と同様である。

【0033】なおデータの削除要求なは、ローカル管理サーバ22cが送信するように構成してもよいし、システム管理者がマスタ管理サーバ21の登録抹消実行部7にデータの削除要求を入力するように構成してもよい。次に、アクセス許可の登録をノードの名前で行なってい

12

るサーバとノード上の通信アプリケーションとが、コネクションを張って通信している場合に、マスタ管理サーバが各ノードに対して移動の過程で割り当てられたアドレス列を保持し、そのアドレス列を参照することによって、ノードの移動によってアドレスが変更されても送信元として旧アドレスで通信し続ける通信アプリケーションに対して、サーバにおいてアクセス許可が下りる第5の動作例について、図9を参照しながら説明する。なお図9のネットワークシステムにおいて、いま、ノード23のアプリケーションAPは、サーバ27とコネクションκを張って、送信元アドレスをアドレスbとして通信を行なっているものとする。またサーバ27は、ノード名Pでサーバ27にアクセス許可を登録されているものとする。

【0034】ノード23が、アプリケーションAPを動 作させた状態で、アドレスbからアドレスaに移動する と、上記第2の動作例のように、マスタ管理サーバ21 のデータ部1に記録されているノード23に対応したア ドレス列にアドレス a が追加される。アプリケーション APは、サーバ27とコネクションκを張っているの で、移動後も送信元をアドレスbとする図4の(g)の ようなパケットルをサーバ27に送信する。これにより サーバ27が、パケットλの送信元アドレスであるアド レスbをキーとしてそのアドレスに対応したノード名を 参照する参照要求μをマスタ管理サーバ21に送信す る。これによりマスタ管理サーバ21が、アドレストに 対応したノード23の名前であるノード名Pを参照応答 νとしてサーバ27に送信する。サーバ27は、ノード 23の名前でアクセス許可の登録を行なっているので、 パケットλに対してアクセス拒否を行うことはない。

#### [0035]

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、複 数のネットワーク間を移動可能でネットワーク全体で一 意に識別される識別子を有する任意数のノードのアドレ スを管理するアドレス管理装置であって、複数のネット ワークにそれぞれ配置されて、自己の属するネットワー クに接続されたノードにアドレスを割り当てるローカル 管理サーバと、複数のネットワーク全体に1つ配置され て、ノードの識別子と、ローカル管理サーバによりノー ドに割り当てられたアドレスからなるアドレス列との組 を、各ノード毎にマスタデータとして保持するマスタ管 理サーバと、を備えたので、ノードの名前でアクセス許 可の登録を行なっているサーバがマスタ管理サーバの保 持しているデータを参照することによって、移動するノ ードが移動の過程で割り当てられるいずれのアドレスを 用いてサーバと通信を行なってもアクセスチェックが意 図通り行なえる。

【0036】また、マスタ管理サーバに、移動通知取り 50 込み手段により取り込まれた移動通知に含まれるノード

(8)

20

30

14

の識別子を参照して、マスタデータ保持手段に保持され ているマスタデータのアドレス列を構成する各アドレス が属するネットワークを選択するネットワーク部選択手 段と、ネットワーク部選択手段により選択されたネット ワークに存在するローカル管理サーバに、ノードの識別 子と移動通知に含まれるアドレスとを含む更新アドレス 通知を送信する移動通知伝播手段と、を設け、ローカル 管理サーバに、自己がノードに割り当てた旧アドレス と、ノードに現在割り当てられている新アドレスと、ノ ードの識別子との組を、ローカルデータとして保持する ローカルデータ保持手段と、移動通知伝播手段からの更 新アドレス通知をネットワークを介して取り込む更新ア ドレス通知取り込み手段と、更新アドレス通知取り込み 手段により取り込まれた更新アドレス通知に含まれる識 別子を参照して、ローカルデータ保持手段に保持されて いるローカルデータの新アドレスを更新アドレスに更新 するローカルデータ更新手段と、を設ければ、ノードの 新アドレスを含む移動通知を受けたマスタ管理サーバ が、自らのデータを更新した後すぐ、ローカル管理サー バにそのノードの新アドレスを通知することから、各ネ ットワークに存在するローカル管理サーバに問い合わせ ることによってノードの最新アドレスを得ることができ る。

【0037】また、ローカル管理サーバに、ノードから の識別子を含むアドレス割り当て要求を取り込むアドレ ス要求取り込み手段と、アドレス要求取り込み手段によ り取り込まれたアドレス割り当て要求に含まれる識別子 が、ローカルデータ保持手段に保持されているローカル データに存在しているか否かを判断するローカルデータ 探索手段と、ローカルデータ探索手段によりアドレス割 り当て要求に含まれる識別子がローカルデータに存在し ていると判断されたときに、その識別子に対応する旧ア ドレスを選択する旧アドレス選択手段と、ローカルデー タ探索手段によりアドレス割り当て要求に含まれる識別 子がローカルデータに存在していないと判断されたとき に、ローカルデータ中に存在するいずれの旧アドレスと も一致しない未使用アドレスを選択する未使用アドレス 選択手段と、旧アドレス選択手段により選択された旧ア ドレスあるいは未使用アドレス選択手段により選択され た未使用アドレスを含むアドレス割り当て応答を生成 し、それをアドレス割り当て要求を送信したノードに送 信するアドレス割り当て応答手段と、を設ければ、アド レスを割り当てる機能を持つローカル管理サーバが、ノ ードと割り当てたアドレスとの対応を保持していること から、異なるノードに同一のアドレスが割り当てられる ことがない。

【0038】また、マスタ管理サーバに、ノードに関す るデータの消去を要求する登録抹消要求を取り込む登録 抹消要求取り込み手段と、マスタデータ保持手段に保持 されているマスタデータのアドレス列のうち、登録抹消

要求取り込み手段により取り込まれた登録抹消要求が登 録抹消対象とするノードに対応したアドレス列を構成す る各アドレスが属するネットワークを選択するネットワ ーク部選択手段と、ネットワーク部選択手段により選択 されたネットワークに存在するローカル管理サーバに、 ノードの識別子を含む登録抹消命令を送信する登録抹消 通知伝播手段と、マスタデータ保持手段に保持されてい るマスタデータのアドレス列のうち、登録抹消要求取り 込み手段により取り込まれた登録抹消要求が登録抹消対 象とするノードに対応したアドレス列を消去する登録抹 10 消実行手段と、を設け、ローカル管理サーバに、マスタ 管理サーバの登録抹消通知伝播手段からの登録抹消命令 を取り込む登録抹消命令取り込み手段と、ローカルデー タ保持手段に保持されているローカルデータのうち、登 録抹消命令取り込み手段により取り込まれた登録抹消命 令に含まれる識別子に対応したローカルデータを消去す る登録消去実行手段と、を設ければ、マスタ管理サーバ から各ネットワークに存在するローカル管理サーバに、 ある特定のノードに関連したデータの消去命令を通知す ることによって、データの消去作業が一括して自動的に 実行されることから、従来のBOOTPのように、最悪 全てのネットワークにおいて個々にデータの消去作業を しなければならないという問題を解消できる。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例におけるアドレス管理装置の 一部を構成するマスタ管理サーバの構成図である。

【図2】本発明の一実施例におけるアドレス管理装置の 一部を構成するローカル管理サーバの構成図である。

【図3】本発明の一実施例におけるアドレス管理装置を 備えたネットワークシステムの説明図である。

【図4】 ネットワーク上のパケットのデータ構造の説明 図である。

【図5】ローカル管理サーバにおける割り当てアドレス 選択部の動作を説明するフローチャートである。

【図6】ローカル管理サーバにおけるデータ部が保持し ているデータのデータ構造の説明図である。

【図7】マスタ管理サーバにおけるデータ部が保持して いるデータのデータ構造の説明図である。

【図8】本発明の一実施例におけるアドレス管理装置を 40 備えたネットワークシステムの動作説明図である。

【図9】本発明の一実施例におけるアドレス管理装置を 備えたネットワークシステムの動作説明図である。

【図10】従来のアドレス管理装置を備えたネットワー クシステムの説明図である。

#### 【符号の説明】

- データ部 1
- 移動通知受信部 2
- マスタデータ更新部 3
- ネットワーク部選択部 4
- 5 移動通知伝播部

\* 15

特開平6-177887

15

登録抹消命令受信部

7 登録抹消実行部

登録抹消通知伝播部 8

9 回線制御部

6

回線制御部 1 1

1 2 データ部

1 3 移動通知受信部

データ更新部 14

16 アドレス割り当て処理部

割り当てアドレス選択部 16

登録抹消命令受信部 1 7

18 登録抹消実行部

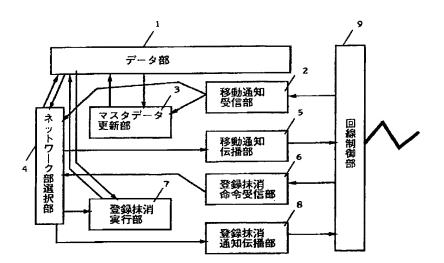
マスタ管理サーバ 2 1

 $22a\sim22c$ ローカル管理サーバ

2 3 ノード

ネットワーク  $25a\sim25c$ 

【図1】



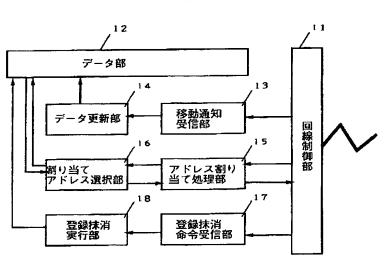
		( :	1)			
ノード名	1	2	3	4	5	
P	Ø	c	b			
Q	9	q	r			
	•					
						,
•						

【図7】

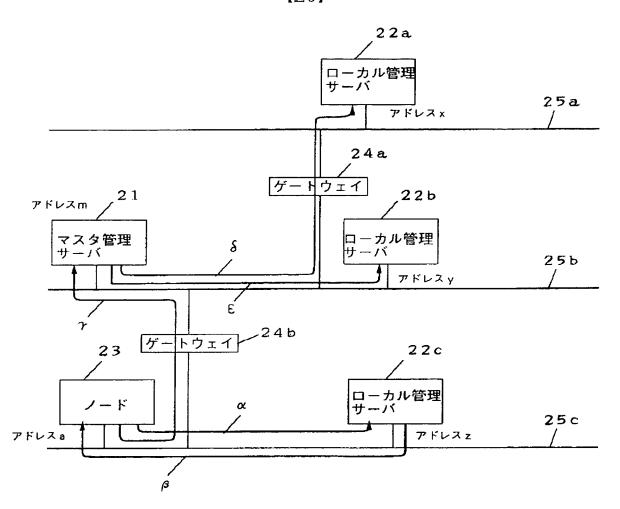
(b)

ノード名	ī	2	3	4	5	
P	8	С	ь	a		
a	g	q	r			
	•					
: ]						

【図2】



【図3】



【図6】



	(c)	
ノード名	旧	野
o	ď	٠
		:
:	:	;
1		

	(e)	
ノード名	旧	骸
P	ь	ь
a	g	r
:		

	(b)	
ノード名	旧	<b>\$</b> 17
P	a	8
0	D	r
	:	•
1 .	•	•

ノード名	相	瓣
р	a	а
Q	q	r
		:
	:	:

(d)

(	(f)	
ノード名	IA	新
Р	ь	а
a	9	r
:		$\lceil : \rceil$
1 . :		Ι · ΄

#### 【図4】

	(a)	ブロードキャスト アドレス	0	データ(ノード名を含む アドレス要求)
--	-----	------------------	---	------------------------

(b) ブロードキャスト アドレスz データ (アドレスaを含む アドレス 割り当て応答)

(c) アドレスm アドレス a データ (ノード名 P とアドレス a)

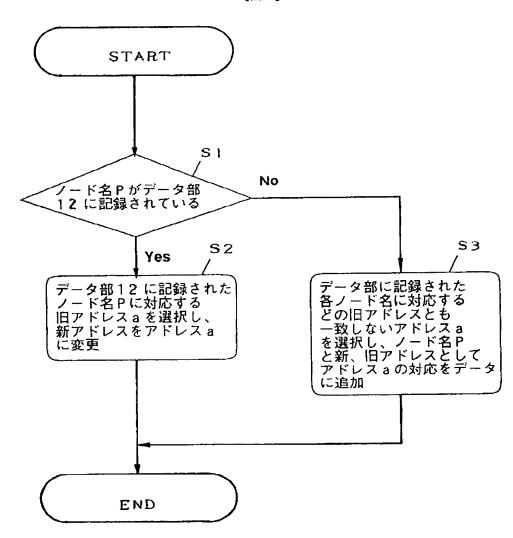
(d) ネットワーク x に限定した アドレスm データ (ノード名P アドレス とアドレス とアドレス とアドレス とアドレス a)

(e) ネットワークyに限定した ブロードキャストアドレス アドレスm データ (ノード名P とアドレスa)

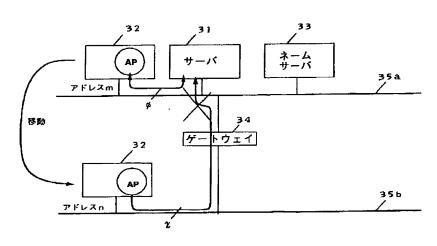
(f) ネットワーク x に限定した アドレスm データ (ノード名 P の抹消命令)

(g) アドレスh アドレスb データ

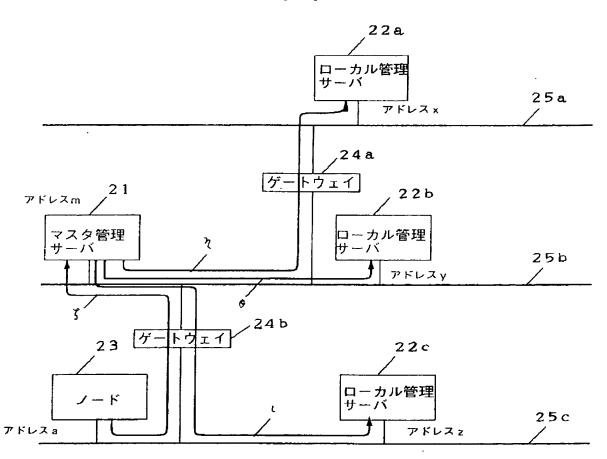
【図5】



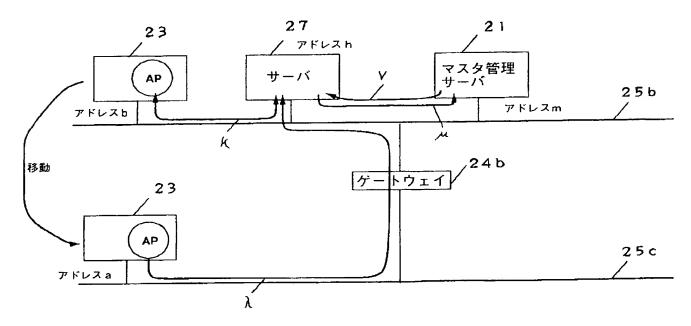
【図10】



【図8】



【図9】



# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER·

## IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.